

2022年度 事業報告 自分らしく安心して力を発揮できる社会をめざして

私たちNPO法人夢・コミュニティ・ネットワーク(夢コミネット)は、地域でのつながりづくり、仲間づくりをテーマに活動し、まちづくりのコーディネーターとして、地域からの声や課題を事業にする役割を担ってきました。

地域の課題はますます多様化・複雑化し、対応の仕方にも変化が求められています。

2022年度は、地域の担い手につながる仕組みづくり、支援する人、される人の垣根のない共生のまちづくりをめざし、2つの新規事業に手を挙げました。

2つの新規事業の取り組みをスタートしました！

いそご多文化共生ラウンジの運営



2023年2月6日より外国人住民と地域をつなぐ多文化共生の拠点「いそご多文化共生ラウンジ」をオープンしました。「多文化共生を通して、誰もが地域で安心して力を発揮できる磯子」の実現のため、地域の外国人に対する情報提供と相談対応などの支援をとおして、外国人住民との共生を図るために一歩を踏み出しました。互いに認めあえる関係づくりを育むことにより、共生社会の実現をめざします。

◇ 外国人向けに「ウェルカムキット」の作成

ラウンジを多くの外国人に知ってもらうために、はじめて磯子区に転入してきた外国人向けに「ウェルカムキット(多言語版)」を作成し、日常生活を中心とした暮らしの情報(ごみ、通訳・翻訳、子育て、学校、医療、住まい、行政など)を提供。

◇ 広報活動、多文化共生 交流イベントの開催

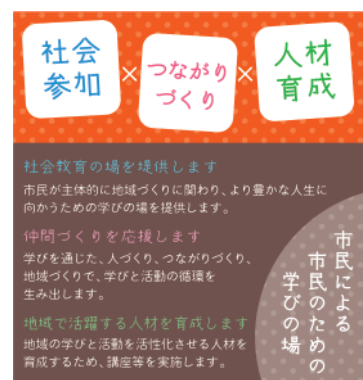
ホームページの開設・投稿、SNS発信、チラシ・リーフレットを作成。ドアラッピングなどで広報活動に力を入れました。また、出会いの機会として「かるたで気づく国際交流！」等の交流イベント、市内ラウンジの活動紹介やウクライナのパネル展、外国につながるのある新小学1年生・中学1年生をもつ親向け講座等を開催。今後も情報提供の機会や交流の場を企画し、地域に出向いていきます。

横浜市社会教育コーナーの運営

2022年4月1日から管理運営がスタートした横浜市社会教育コーナーも1年が過ぎました。日々の施設利用者への窓口業務、生涯学習相談対応の他、夢コミネットの社会教育の専門性を生かした事業にも取り組みました。市内の社会教育関係者と連携・協力をはかりながら活動に取り組み、生涯学習・社会教育を推進します。

◇ 人材育成 社会教育士の基礎講座を開催

「社会教育士をめざす人のための基礎講座」を開催し、「学びを通じた人づくり・つながりづくり・地域づくり」を担う社会教育士をめざす人を増やすための事業に取り組みました。講座は、社会教育士に求められる地域の課題の設定、学習プログラムの企画・立案・実施の基礎を学び、地域の学びを支える力をつける内容です。



社会教育の場を提供します
市民が主体的に地域づくりに関わり、より豊かな人生に向かうための学びの場を提供します。

仲間づくりを応援します
学びを通して、人づくり、つながりづくり、地域づくりで、学びと活動の循環を生み出します。

地域で活躍する人材を育成します
地域の学びと活動を活性化させる人材を育成するため、講座等を実施します。

市民による
学びのための
場



◇ 社会参加のための「学びの場」の提供

乳幼児の保護者が気軽に参加できる講座や交流の機会、子どもから大人まで楽しめる読書活動など、地域社会に参加するきっかけづくりの講座を行いました。若者や企業人の社会参加も課題となっており、今後に向けて企画を練っていきます。

◇ 学校・地域コーディネーター しゃべり場の開催

学校・地域コーディネーターであるスタッフが経験を生かし、活動での悩みや疑問、身近な問題を共有する場を企画しました。

学習支援室の事例紹介や日頃の活動での質問や意見交換など、聞きたいこと・話したいことがたくさんあり、時間が足りないほどでした。参加者同士のつながりもできました。



◇ 社会教育・生涯学習関係職員の人材育成

社会教育コーナー運営団体の役割に、地域の学びと活動を推進する各区の社会教育・生涯学習関係職員の人材育成があります。初年度は3区に出向き「出前研修」を実施しました。各区の課題を共有し、職員で互いの考えを聞き合い、課題解決の糸口を見つけることが狙いです。夢コミネットはファシリテーターとして、話し合いの場づくりを担いました。



◆ 担い手育成事業 地域づくり大学校など

これまでの実践で培った経験を生かし、行政や地域組織等と連携・協働し、地域の担い手育成や仲間づくりをテーマとした講座の運営に参画しました。講師およびファシリテーターとして関わることで、受講者へ活動する楽しさや意義を伝え、持続可能な地域づくりに取り組みました。地域づくり大学校事業(いそご地域づくり塾、鶴見・まちづくりゼミナール、寺子屋みなみ) / まちの担い手地域デビュー講座 / 地域コーディネート研修ほか



◆ 地域啓発キャラバン事業「感覚のちがいを知ろう」

発達障がい理解啓発プロジェクト「いそごキャラバン」で人権・福祉教育部会を立ち上げ、人権・福祉教育「今、子どもたちが学校で習っていること」をテーマに活動しました。

- ・市立小学校へ「感覚のちがいを知ろう」の出前講座を実施(2校、169名)
 - ・フォーラム「今、子どもたちが学校で習っていること」の開催(14名)
- 子どもたちに伝えている“感覚の違い”や“多様性を認め合う”の視点を、地域の人に向けて発信
- ・「感覚のちがいを知ろう」リーフレットの作成



◆ 「虹色カフェ」

ピアカウンセリングの場を設けることで、不安を抱える保護者に寄り添い、地域情報や進路について語り合う場を開催しました(10回実施)。



虹色カフェ
LINE公式アカウント

◆ 地域子育て支援 親と子のつどいの広場

乳幼児期の親子が地域とつながりを持てるよう「橋渡し」を心掛けました。子育て期の不安が少しでも解消し、安心した子育てができるよう、同時に地域の人にも子育てに関心をもってもらえるよう、近隣施設との連携イベント等も実施しました。

◇ 親と子のつどいの広場「夢ひろば」

【開催日数 173日、利用者 3,047人、
一時預かり217人、オンライン61人】



夢ひろばを自分たちの居場所としてとらえ、積極的に活用してくれる利用者が増えました。プログラムは広報するとすぐに満員になり、キャンセル待ちが出るほど。家では経験できないことや他の親子と一緒にの雰囲気も楽しめました。プログラム後のひと遊びや他の親子との交流も、利用者のリフレッシュになっているようです。



◇ 親と子のつどいの広場「夢たま」

【開催日数 173日、利用者 1,903人、
一時預かり86人、オンライン53人】



8月には「市長と語ろう！」の企画で山中竹春市長が「夢たま」を来訪。地域子育ての状況や子育て世代の声を伝え、安心して子育てができる社会の実現に向け、スタッフと意見交換をしました。「夢たまに来るとホッとします！実家に帰ってきたよう」という利用者ママの声には、夢コミネットがめざす居場所に近づいたようでうれしくなりました。育休中パパも安心して来ることのできる場にもなっています。

◆ 横浜市介護予防・生活支援サービス補助事業(横浜市サービスB事業)

コミュニティステーション夢まるを会場に行政・地域ケアプラザ・町内会と連携し、社会参加に重点を置き、地域の介護予防・地域福祉の向上に取り組みました。地域からの要望を受け囲碁・将棋、健康マージャンの時間を設けたことで、男性の来場者も増加。参加者が役割をもって生き生きと過ごせるようコーディネートすることで、活躍できる機会をつくっています。(介護予防プログラム45回、918名)



◆ 地域への食支援配分会の実施

新型コロナウイルス感染症等の影響でお困りの方への支援として、「食支援配分会」を実施しました。コロナ禍以降、交流する機会が減っているため、顔を合わせて話す機会、身近な相談の場になりました。(2回実施、40世帯)



◆ 商店街と連携した地域の元気づくり活動

磯子区の商店街と連携して行う地域の賑わいづくりや交流イベントを、ボランティアと一緒に盛り上げていく場をコーディネートしました。

- ・磯子区役所と磯子区商店街連合会のイベント「いそご商店街宝くじ」運営(参加店舗との調整・広報物の作成、企画実施にかかる事務局機能)
- ・根岸橋商店街、地域イベントのコーディネート(第3回ペット写真大集合2022)

2022年度は新規事業が増えたことで、新たなスタッフも加わりました。それぞれに多様な価値観や経験、幅広いスキルを備え、魅力を発揮しています。さらにチームワークを高め、夢コミネット全体をエンパワーメントしていきたいと思ひます。

2023年 開催事業のお知らせ



● 社会教育士をめざす人のための基礎講座2023！

つながりづくりや学習プログラムの立て方など、社会教育士に必要な力をつけるために、一緒に学びましょう！「社会教育士をめざす人のための基礎講座(全4回)」がスタート。初回は生涯学習・社会教育の分野で広く活躍されている廣瀬隆人氏による「公開講座」を開催しました。“人のつながりをつくるのが社会教育士の仕事”の言葉が胸にストンと落ちました。

● 地域活動入門講座 いそご地域づくり塾2023

これから地域で活動したいと思っている方、活動の一步を踏み出したい方に大切なスキル(ヒントやコツ)を楽しく学べる講座。磯子区役所、磯子区社協、夢コミネットの協働事業のため、講座修了後のそれぞれの活動も継続的に応援。安心して活動をスタートできます。初回10月6日(金)より全5回 10:00~12:15



● いそご多文化共生ラウンジ

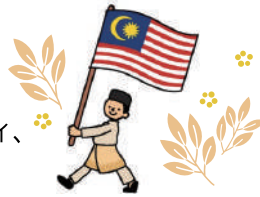
○ International Tea Party

中国、ネパール、ウクライナと続いたティーパーティ、8月はマレーシアです。

あなたはマレーシアについて、どんなことを知っていますか？ マレーシアの文化に触れると共にアジアスイーツと一緒に楽しみましょう！ マレーシア人の女性とお子さんたちが活躍します。

日時:2023年8月30日(水)14:00~16:00 参加費300円

会場:いそご多文化共生ラウンジ 申し込み:電話045-367-8492



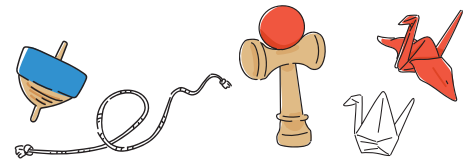
○もくよう よるの“おしゃべり”かい
毎週木曜日夜に「おしゃべり会」を開催しています。

誰でも参加できます。やさしい日本語での会話を基本としますが、それぞれの言語でもOK！ 翻訳アプリもあります。気軽に来てください。申し込み不要、無料



● 地域のイベントも動き出しています！

夢コミネットがコーディネーターとして関わる「昔あそび広場」(主催:滝頭地区元気づくり連合会)も9月17日の開催に向け、地域ボランティアとの準備が進んでいます。



会員募集！ 誰もが夢をかなえられる社会を目指して

夢コミネットは、会員の皆さんに支えられて運営しています
ぜひ会員として「地域での仲間づくり」活動を応援してください

- ◆ 正会員 年会費 6,000円
会の目的に賛同し、運営に積極的に参加する個人
議決権有、会報誌・メールマガジンの送付、主催講座の割引
- ◆ 準会員 年会費 2,000円
会の目的に賛同し、会の提供するサービスや講座等に参加する個人
会報誌・メールマガジンの送付
- ◆ 賛助会員 年会費 5,000円(1口以上)
会の目的に賛同し、運営を財政的にサポートする個人または団体会報誌の送付

〈入会方法〉

ご入会は会費を下記にお振込みくださいますようお願いいたします。

- 郵便振替 00290-6-94824 夢コミネット
- 銀行振込 横浜銀行 磯子支店 普通 1323239 夢コミネット
- ★ ふるさと納税「よこはま夢ファンド」で夢コミネットに寄付が可能です。

編集後記

仕込みの時期を経て、講座やイベントが動き出しています。地域活動に向けての仲間づくり、地域における多文化共生、交流イベント開催など、各事業にぎやかです。

法人を支えてくれる会員さん、共に汗を流すボランティアさん、さまざまな応援に心より感謝いたします。

夢コミ通信 ぱぴ vol.42
発行:2023年8月14日
NPO法人 夢・コミュニティ・ネットワーク
〒235-0036
横浜市磯子区中原4-26-27-204
TEL&FAX: 045-342-7879
Email: info@yumecomi.net
URL: https://yumecomi.net